

11/14

長澤均さん 統計功労者として総務大臣表彰

倉吉市で行われた「令和5年度統計功労者表彰式」において、長澤均さん（花口）が総務大臣表彰を受けられました。長澤さんは、昭和58年から通算25年、国勢調査や農林業センサスをはじめとして計49回もの統計調査に従事されました。今回の表彰は、その功績が評価されたものです。

統計調査員は、調査対象の世帯などを訪問し、調査票の記入依頼や調査票の回収・点検といった、統計調査の基本的な業務を受け持っています。統計調査員一人ひとりの取り組みは、統計の信頼性や正確性を左右することとなり、統計調査員の役割は非常に重要なものです。町では、統計調査員希望者を随時募集しています。関心のある方は、役場地域づくり推進課へお問い合わせください。



各地域で文化祭

11月3日から11月12日までの間、町内4地域で文化祭が行われました。作品展示やステージ発表、おこわや野菜などの販売、カフェ、ニュースポーツ体験など、それぞれの地域で工夫を凝らした企画が催され、訪れた人を楽しませていました。



多里（ノジュールを割ってみよう！）



山上（作品展示）



福栄（ニュースポーツ体験）



阿毘縁（カフェ）

11/24

オーガニックビレッジ推進プロジェクト にんじん収穫

日南町は農林水産省から、地域ぐるみで有機農業の産地づくりに取り組む「オーガニックビレッジ」の事業採択を受け、令和5年からモデル事業をスタートしています。今年度はその一環として、にんじんの実証栽培を行いました。この実証には、ヤンマーアグリジャパン(株)中四国支社の協力を得て、種まきや収穫などほぼすべての工程を機械で行いました。

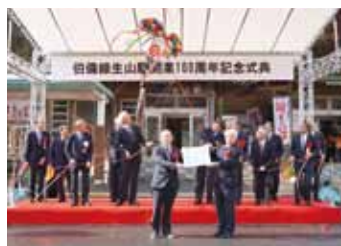
今回にんじんを収穫した坪倉昌さん（福万来）のほ場では、太陽の熱を利用して土壌中の害虫や雑草の種などを駆除する「太陽熱消毒」を行い、化学肥料・化学農薬を使わずに栽培を行いました。この日は、機械による収穫のほか、こども園の園児が収穫を体験し、立派に育ったにんじんを一生懸命抜いていました。

坪倉さんは、「話をもらった時は、有機野菜の栽培は日南町では不可能だと思ったが、天候もよく良いものができた。太陽熱消毒は非常に効果があり、これを利用すれば様々な作物が作れると思う」と話していました。



11/28

ありがとう、これからも。 祝 生山駅 100 周年！記念式典を開催



駅そばのふるまいなどの企画を行ってきました。

式典では、JR根雨駅の和田隆駅長の号令で、「この先の100年に向けて、出発進行！」と前を指さしながら唱和し、参加者全員で100周年を祝いました。

式典の最後には、生山自治会長の天崎直幸さんから上石見自治会長の安達正樹さんへ、生山駅から上石見駅ゆきの大きな切符が手渡され、令和6年12月に開業100周年を迎える上石見駅へのバトンタッチが行われました。

会場では、餅まきや駅そばのふるまいも行われ、多くの来場客でにぎわいました。

11/8

児童が高齢者体験&車いす体験

高齢者と障がいのある人の生活について知ろうと、日南小学校4年生の児童が高齢者体験と車いす体験を行いました。

高齢者体験では、見えにくい眼鏡や耳栓、おもりなどを装着し、買い物をする体験を行いました。児童は、「ひざを曲げるのがつらい」「お金を払うのが難しい」などと話しながら体験していました。また、車いす体験では、日南病院の職員から「『今から進みます』といった声掛けをしてから車いすを動かして」と教わり、児童はペアになって車いすを動かす練習をしました。

参加した児童は、「高齢者や障がいのある人の気持ちが少しわかった」と感想を話していました。



11/9

園児が原木しいたけを収穫！

こども園の年長児12人が、原木しいたけの収穫を体験しました。この事業は、子どもたちの食べることへの興味や関心を引き出すため、サワタ建設(株)とこども園、役場福祉保健課が協力して令和5年3月から実施しています。

園児たちは、サワタ建設(株)の長谷川繁實さんから説明を受けた後、収穫を体験しました。収穫したしいたけは各自が持ち帰り、自宅で調理して食べたとのことです。



11/12

多里のかしらうち 地域おこし協力隊が奮闘！

多里神社の秋祭りで奉納される「かしらうち」に、地域おこし協力隊が参加しました。参加したのは、日南町インターン型地域おこし協力隊として多里地域で活動していた後藤優太さんです。

「日南町インターン型地域おこし協力隊」とは、地方への移住や地域おこし協力隊に興味がある人が、実際に現地で暮らしながら、地域に自分がマッチしているかを試すことができる事業です。これは、今年度から日南町が始めた取り組みで、これまでに3人の隊員を採用しています。

現在鳥取大学の4年生である後藤さんは、伝統行事の維持や後継者問題について研究しています。以前に研究活動の一環で日南町を訪れた際に「かしらうち」に興味を持ち、今回このインターン型地域おこし協力隊に応募したということです。

後藤さんは、9月から数回の練習で8つの叩き方を習得し、多里かしらうち保存会の一員として、当日も朝から多里神社での奉納まですべてに参加しました。一緒に活動した保存会のメンバーは、「短期間によく覚えて頑張っていた」と話していました。



10/30

合銀生山出張所が 特殊詐欺被害を阻止！



山陰合同銀行生山出張所の行員のみなさんが特殊詐欺を未然に阻止したとして、黒坂警察署から感謝状が贈られました。この事件は架空の未納料金を請求する手口の詐欺

で、「未払いとなっている電話料金を今日中に支払え」という電話があったので、振り込みをしたい」と来店者から申し出がありました。これを不審に思い、出張所内の行員で協力して来店者への説明や警察署への通報を行い、詐欺を未然に防いだということです。

黒坂警察署の渡邊章署長から感謝状を受け取った同出張所の三浦秀賢所長は、「日頃から訓練や勉強会を行っており、窓口でもお客様の話をしっかり聞くように徹底している」と話していました。